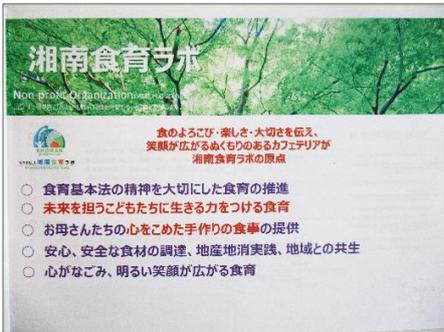


## 〈令和2年度〉ミライカナエル活動サポート事業 ステップアップ支援コース

<b>団体名</b>	特定非営利活動法人 湘南食育ラボ
<b>事業名</b>	湘南学園における出食、弁当配食、教育支援
<b>補助金額</b>	500,000円
<b>事業の目的</b>	
<p>多様化する社会の中で地域に根差し事業の巾を広げる為に、他のNPO団体、自治体などと連携し食育を推進します。「真の豊かさ」が追求される時代にあって、湘南学園内外を問わず多くの方々に食の大切を発信、体感していただき社会とつなぐことを目的に事業を推進します。</p>	
<b>事業の内容と成果・効果</b>	
<p>＜NPO本来目的の社会貢献実践＞</p> <p>湘南学園における食事提供、食の啓発から得た経験を基盤に、公益性の高い事業を目指し、今後の社会貢献に向けた道筋に繋ぐことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報 <ul style="list-style-type: none"> <li>2020年9月：Instagram開設。活動やメニューなどを発信。</li> <li>2020年12月：ホームページ更新</li> <li>2021年3月：団体周知のためのパンフレット作成し、団体の理念や活動情報を発信。</li> </ul> </li> <li>・ 研修 10月～4月：食育メニュー開発、衛生管理研修を実施。</li> <li>・ 食育メニュー提供、啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>12月～2月：幼稚園園児に向けた食の提供と講話を実施。</li> <li>有機素材を使用したメニューを開発。2月から提供開始。</li> </ul> </li> <li>・ 通信環境整備 パソコン購入</li> </ul>	
	
<p>（写真上）団体を紹介するパンフレット</p>	
<p>＜肢体不自由児預かり施設 NPO 法人 laule'a との連携・支援＞</p> <p>食のバリアフリーの課題発見、障がいを抱えるお子さんの家庭の状況など、これまでとは異なる次元の食の在り方と問題意識を得る機会となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がいを抱えるお子さん向けの特殊メニュー開発 <ul style="list-style-type: none"> <li>有機、天然食材による料理、環境配慮型の食の推進に取り組みました。</li> <li>2021年2月～3月：食育メニュー、特殊メニュー開発を目的とする研修を実施。</li> <li>2021年2月～4月：メニュー開発。提供先：NPO 法人 laule'a（弁当配食に使用）</li> </ul> </li> <li>・ 食のバリアフリーを広げる <ul style="list-style-type: none"> <li>2020年10月～2021年5月：NPO 法人 laule'a とミーティングを実施。障がいのあるお子さん、保護者の方が共に職を囲めるユニバーサルレストランへの目的意識の共有が生まれました。</li> <li>2021年3月：NPO 法人 laule'a の呼びかけで同施設の保護者、地域住民とのオンラインお茶会を実施。</li> </ul> </li> </ul>	
<b>事業を実施しての課題</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題は、新たな目標を設定し取り組んでゆく過程の難しさです。コロナ禍の環境は、事業を進捗させる上で大きな心身の負荷となったことは否めません。今後に向けて、おかれている環境の影響に対する柔軟な態度で、事業を進捗させる姿勢の持続を課題としてあげます。</li> <li>・ 事業のパートナーとのコミュニケーションの重要性が極めて重要であり、既存の事業と新たな目標をもって事業に臨む上で組織的に問題意識を持ち続けることを課題として認識しました。</li> </ul>	